

第2回 栃木県サッカー協会長杯(U-15)サッカー選手権大会
兼 第38回 高円宮杯全日本ユース(U-15)サッカー選手権大会 栃木県予選
大会実施要項

1. 主 旨 栃木県サッカー協会は、日本サッカー界の将来を担うユース(U-15)の少年達のサッカー技能の向上と、健全な心身の育成を図ることを目的とし、登録種別第3種加盟登録団体(チーム)の全てが参加できる大会として、高円宮杯全日本ユース(U-15)サッカー選手権大会 栃木県予選を実施する。
2. 名 称 第2回 栃木県サッカー協会長杯(U-15)サッカー選手権大会
兼 第38回 高円宮杯全日本ユース(U-15)サッカー選手権
3. 主 催 (公社)栃木県サッカー協会
4. 主 管 栃木県クラブユースサッカー連盟
5. 後 援 栃木県教育委員会 公益財団法人栃木県スポーツ協会 栃木県中学校体育連盟
栃木県クラブユースサッカー連盟
6. 期 日 トーナメント戦 2026年 9月12日(土)～10月10日(土) 11日(日)予備日
 ※参加 29チーム
 予定 1回戦9月12日13日 2回戦9月19日20日 準々決勝9月26日
 準決勝 10月3日(土) 決勝 10月10日(土)
7. 会 場 栃木県内各グラウンド
8. 参加資格
 - (1) (公財)日本サッカー協会に2026年5月31日までに第3種または女子登録したチームであること。
 - (2) ① 第1項のチームに2026年5月31日までに登録された選手であること。ただし一家転住等の理由により、上記期限以降に移籍または追加登録した選手が大会参加を希望する場合、栃木県サッカー協会第3種委員会が別途了承した場合に限り、大会参加を認める。
 ② (公財)日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、同一クラブ内の別のチームに所属する選手を移籍手続きすることなく本大会に参加させることができる。この場合、同一クラブ内のチームであれば、複数のチームから選手を参加させることも可能とする。なお、本項適用対象となる選手の年齢は4種年代とし、第3種及びそれ以外の年代の選手は適用対象外とする。
 - (3) 予選から本大会に至るまでに、同一選手が異なるチームへ移籍後、再び同一大会に参加することはできない。
 - (4) 選手数が不足している同種別の複数チームによる「合同チーム」の大会参加については次の条件を満たしている場合においてのみ認めることとする。ただし11名以上の選手を有するチーム同士の合同は不可とする。

- ① 合同するチームおよびその選手は、それぞれ(1)及び(2)の①を満たしていること。
- ② 極端な勝利至上主義を目的とする合同ではないこと。
- ③ 大会参加申し込みの手続きは、それぞれのチーム代表者が合議の上、代表チームが行うこと。
- ④ 合同チームとしての参加を当該都県サッカー協会第3種委員会が別途了承すること。

9.競技方法

- (1) トーナメント戦を行い優勝・準優勝のチームが関東大会出場の特権を得る。※栃木県代表2枠
3位4位のチームが関東大会DIVISION2、5位6位チームがDIVISION3の出場特権を得る。
- (2) 試合時間は80分(40分ハーフ)とする。また、ハーフタイムのインターバル(前半終了から後半
開始まで)は原則として10分間とする。
規定の時間内に勝敗の決しない場合、ペナルティキック方式により勝敗を決定する。
準決勝からは、規定の時間内に勝敗の決しない場合、20分(10分ハーフ)の延長戦を
行い(ハーフタイム5分)、なお決しない場合はペナルティキック方式により勝敗を決定する。

10.競技規則

- (1) (公財)日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則2025/26」による。ただし、
準決勝以降は、(公財)日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則2026/27」とする。
- (2) 大会参加申し込みした最大30名の選手のうち、各試合の登録選手は最大30名とする。
- (3) 交代に関しては、登録した19名の交代要員の中から7名までの交代が認められる。再交代は
認めない。交代の手続きは従来通りサッカー競技規則第3条に則って行う。
(交代の全ての機会に交代用紙を使用する。)
①選手交代は、交代回数を3回までとする。(1回に複数人を交代することは可能)
②ハーフタイムでの選手交代は、交代回数に含まれない。
③延長戦に入った際、3回選手交代を行った場合でも、交代枠が残って入れれば、1回の交代を
行うことができる。
- (4) 脳震盪の疑いによる交代
・1試合において、各チーム最大1人の「脳震盪による交代」を使うことができる。
・相手チームが「脳震盪による交代」を使用した場合は、自チームは追加で1名を交代させることが
できる。(この場合の交代理由は脳震盪であるか否かを問わない)
・「脳震盪による交代」は、「通常の」交代の回数の制限とは別に取り扱われる。
・チームが「脳震盪による交代」を「通常の」交代に合わせて行った場合、1回の「通常の」交代として
カウントされる。
- (5) 本大会において退場を命じられた選手は次の1試合に出場できない。違反行為の内容によって
は、それ以降の処置を大会規律・フェアプレー委員会において決定する。
- (6) 本大会期間中に警告を2回受けた選手は次の1試合に出場できない。
- (7) テクニカルエリアを使用する。テクニカルエリアはベンチ入りのチームスタッフの全てが戦術的な指示を
出せる場であるが、指示を出せるスタッフはその都度1名のみとする。

11.参加申込及び監督会議

- (1) 参加申込書に登録し得る人数は、スタッフ5名、選手30名とする。
- (2) 参加申込の手続きは、
 - ① グーグルフォームで8/10(月)までに申し込みを行う。
<https://forms.gle/uXCH5t44ZDyVczgo9>
 - ② 所定の登録用紙に必要事項を記入し、8/27(木)までに提出する。

なお、提出後の登録変更は認めない。(登録用紙は、事務局より配布される所定の登録用紙に必要事項を記入の上、栃木県クラブユースサッカー連盟にE-mailで送信すること。)

(3) 監督会議は次の期日・会場で実施する。

- ① 期日:2026年8月29日(土) 18:00～
- ② 会場:栃木県サッカー協会

12.参加費

参加費は1チーム22,000円とし、8/27(木)までに指定の口座へ振り込むこととする。

また、準決勝(ベスト4)へ進出したチームは、さらに10/3(土)までに10,000円を指定の口座へ振り込むこととする。

振込先:足利銀行 一条町支店 普通3255733

公益社団法人 栃木県サッカー協会(一般)

13.ユニフォーム

- (1) ユニフォームは(公財)日本サッカー協会に登録されたものを原則とし、参加申込書を受理した後の変更は認めない。なお、背番号についても同様とする。
- (2) ユニフォームの広告表示については、(公財)日本サッカー協会『ユニフォーム規定』に基づき、(公財)日本サッカー協会資格委員会において承認された場合のみこれを認める。ただし、日本中学校体育連盟加盟チームは、日本中学校体育連盟の規定によりこれを認めない。
- (3) ユニフォーム(シャツ・パンツ・ストッキング)は正の他に副として、正と異なる色のユニフォームを参加申込書に記載し、必ず携行すること。GKに関しても同様である。
- (4) 審判が通常着用する審判服(黒)と同一または類似のシャツを着用することはできない。ゴールキーパーについても同様である。(「JFAユニフォーム規定」より
(なお、本大会においては黒・紺はこれを認めない)
- (5) シャツの前面・背面には必ず、参加申込書に登録された選手固有の番号をつける。大きさは縦25cm程度、横はこれに比例した適当な大きさを、番号は見やすいものとする。

14.組み合わせ

監督会議において決定する。

15.その他

- (1) 記録をより正確なものにするため、パンツに縦10cm程度の番号(背番号・胸番号と同一のもの)をつけることが望ましい。
- (2) 大会規定に違反、またはその他不都合があった時は、そのチームの出場を停止する。
- (3) 参加申込書のポジションについては、必ずGK、DF、MF、FWと記入すること。
- (4) ベンチ入りできる人数は登録されたスタッフ5名、選手30名の35名を上限とする。なお、上記35名以外はピッチレベルに入ることはできない。
- (5) 選手は電子選手登録証(写真の添付されたもの)を持参し、用具チェックの際に、審判員が照合を行う。不携帯の選手は当該試合への出場を認めない。
- (6) 会場では担当者の指示に従い、サッカー関係者としてのマナーを十分心がける。
- (7) 大会実施委員会内に規律・フェアプレー委員会を組織し、委員長は大会委員長が兼任する。規律・フェアプレー委員の人選については委員長に一任する。
- (8) 各試合の30分前、準決勝・3決・決勝は70分前にマネージャーズミーティングを開催する。

その際、メンバー表の提出(2部)、両チームのユニフォームの決定、諸注意事項等の説明を行う。

- (9) 交代用紙は各チームで準備する。(各都県で使用しているもの)
- (10) 出場チームは会場における「競技場確認事項」を遵守し、運営委員(担当者)の指示に従って行動すること。
- (11) 本大会に関する問い合わせ先は下記の通りとする。
- (12) 雷等の天候で試合が中断した場合、その試合が後半30分を経過し中断となり再開不能となった場合は、その時点での結果をもって試合は成立したものとみなす。(同点の場合は抽選とする)それ以前に中断し再開不能な場合は、改めて残りの時間について試合を行うものとするが、諸事情で残り時間の試合が不可能な場合は抽選で決定する。なお、残り時間の試合を行う場合のメンバーは、中断時の選手とする。
- (17) 暑熱対策について、試合開始前(30分前)WBGT31℃以上の場合は、環境が整うまで試合は行わず、改善が見られない場合は、中止とし順延とする。なお、試合開始後(ハーフタイム)WBGT31℃を超えた場合は、JFAの熱中症対策<A>・を確実に行った場合に限り試合続行を認める。また、事前に高温多湿が予想される場合は中止の判断を行う。
- (18) 大会要項の解釈は主催者側が決定する。

大会実施委員長	大島 聡
大会実施副委員長	糸井悦夫 根岸誠一
大会事務局	FC VALON 本澤直之

申し込み先

栃木県クラブユースサッカー連盟 E-mail : tochigi@clubyouth.net